

令和8年度「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／創薬ベンチャー公募」中間評価（2）報告書

1. 中間評価を実施した課題

課題名	低活動膀胱を対象とした低分子医薬品 SFG-02 の開発
研究開発機関	Juro Sciences 株式会社
リード認定 VC	みやこキャピタル株式会社

2. 本課題の概要

対象疾患の低活動膀胱（underactive bladder; UAB）とは、加齢や中枢または末梢の神経障害などにより膀胱の収縮力が低下することにより生じる症状疾患です。症状には、膀胱充満感の低下、排尿量の減少、尿勢低下、排尿時のいきみ等があり、これらにより患者の QOL は著しく低下します。潜在的患者数は多く、一方有効な治療法が存在しないことから巨大なアンメットメディカルニーズを構築しています。

SFG-02 は、UAB 治療薬として開発中の革新的な新規低分子酵素阻害剤です。複数の前臨床試験において、分子標的に対する高い選択性と、UAB 動物モデルにおける最適な有効性が示されました。

第 1 相試験で SFG-02 の薬物動態および安全性・忍容性を確認したため、UAB を対象とした第 2a 相試験の実施を計画しています。

3. 評価結果

ステージゲート通過

【評価コメント】 現ステージの目標として設定された国内 P1 試験において、安全性、忍容性が確認され、薬物動態についても有効性のある血液中濃度を確保できる仮説の正当性が示されたこと、日米での次相実施準備も順調であることから、ステージゲート通過と評価されました。次ステージで計画されている米国 P1b 試験以降では、疾患啓発も重要であることを踏まえて着実な進捗を期待します。

以上